

平成 26 年 11 月 14 日

一般社団法人日本外食ベンチャー海外展開推進協会 ((社) JAOF)



Memorandum of Understanding 締結について

ISETAN(SINGAPORE)LIMITED (以下「伊勢丹 SG」といいます。) と一般社団法人日本外食ベンチャー海外展開推進協会 (以下「(社) JAOF」といいます。) は、平成 26 年 10 月 13 日付にて、シンガポール共和国 435 Orchard Road, Level 4, Wisma Atria, Singapore 内において (仮) ジャパンフードタウン事業を行う事についての Memorandum of Understanding (以下「本件 MOU」といいます。) を締結致しました。

本件 MOU は、(社) JAOF の出資し設立するシンガポール現地法人が、伊勢丹 SG からシンガポール伊勢丹オーチャード店の区画のリースを受け、日本の外食ベンチャー企業を誘致し、食のクールジャパンとして「本物の日本食文化」を世界に広げ、日本の外食企業が世界で稼げるプラットフォームとインフラを構築していく事業を行う事を目的として合意したものであります。

////////////////////////////////////
シンガポール共和国は、アセアン 10 ヶ国のハブとして成長し、輸出入や法整備、インフラなどが最も整い東南アジア進出のヘッドクォーターとして有数の都市であり、日本食も約 900 店舗が出店するなど、近年日本の外食企業が進出するマーケットとして知られております。しかしながら、不動産賃貸料の高騰、人件費の高騰、ビザの取得制限及び日本食材のロジスティック未整備から、日本の外食企業が出店しても収益化と、ジャパントオリティの再現性が実現出来ていない現状があります。

今回のプロジェクトは、ジャパンフードタウン事業をその課題を解決するプラットフォームとして活用し、またジャパンフードタウン事業をアセアン各国への出店のショールームとして波及効果を狙っていく戦略的な拠点とすることを目指しております。

今回合意に至った、オーチャードロードのウイズマは、MRT オーチャード駅直結のビルであり、シンガポールでも最も乗降客数が多く、海外からの旅行者が最も集まる立地となっております。

(社) JAOF は本件 MOU を持って、2015 年中に事業のスタート切るべく、今後の事業推進を行って参ります。なお、本件 MOU は基本合意であり、今後事業の詳細が決まり次第順次プレスリリースを出して参ります。現時点では事業の確定を確約するものではなく、諸条件など今後変更の可能性のある事をご理解ください。